

鳥取県衛生研究所報

第 20 号

— 昭和 54 年度 —



庁舎全景

は　じ　め　に

昭和54年度に当所が実施しました事業の概要をとりまとめましたので、所報第20号としてお届けします。

昭和40年以来、公害問題等に対処するため庁舎の新築、増築、人員の充実、各種機器の整備などが行われ、衛生行政に対応する調査研究、試験検査体制が整備されましたが、複雑多岐化する社会情勢、なかでも今後は、公害防止だけでなく一歩前進した、快適な環境作りに向けて努力しなければならない情勢のなかで、これらに対応してゆく研究技術、体制整備は、質的にも、また量的にもますます要求度が高くなり、現体制では必ずしも十分とはいえない実情ではありますが、県民のための試験研究機関として一層の研さんと努力が望まれるところであります。

今後は、更に関係機関との緊密な連携のもとに、県民生活につながるの深い調査研究を策定して職員一同熱意をもって取り組んでゆく所存であります。

調査研究、試験検査に当たり好意をよせてくださいました関係者のかたがたに感謝するとともに、今後一層のご指導を賜りますようお願いいたします。

昭和55年9月

所長 本 多 哲 雄